

### 政治の流れの 変化実感した国会

「都民の声を国会に」と  
がんばりましたよね

田村、谷川 通常国会お疲れさまでした。



参院東京選挙区予定候補  
田村 智子 たむらともこ  
緒方靖夫議員のあとつぎ。  
参院議員元秘書。  
早稲田大卒。41歳。

小池 国民の運動と手をたずさえて論戦にいどんでいるという手ごたえと、政治の流れの変化を実感した国会でした。

笠井 議員会館にも毎日、声が響いてきました。与党の議員も「要請のファックスや手紙が山のようにきてかなわない」と言っていたくらい。改憲手続き法案、教育基本法改悪案、共謀罪法案の強行を許さなかつたわけですから。

谷川 小池さんの医療改悪追及の質問を傍聴したのですが、すごかった。「こんなに負担が増えれば、治療が受けられない患者さんがたくさん出る」と大臣を追い詰めて。

小池 こんどの国会では「格差社会」が大問題になったけど、医療改悪はひどかった。負担増とともに、保険がきかない医療を持ち込む。「お金のない人はいい医療は受けられませんよ」と。

田村 4月に中野区の医師会長さんたちと懇談したのですが、「小泉

首相になってからは医療現場の声をまったく聞かなくなった」と痛烈な声が出ていました。

笠井 田村さんや谷川さんとも一緒に、障害者自立支援法や青年雇用、教育基本法など、たくさんの方からお話しをうかがう機会をもてて、リアルな論戦ができました。

田村 本場に「都民の声を国会に」でしたよね。それでたとえば自立支援法では笠井さんの質問で、小泉首相に「問題がわかれば対応をとる」と答弁させたり、運動の糸口もつかまれていったと感じました。

出馬表明「から半年余だね」  
どこでもあたたかく迎えていただいて

笠井 「出馬表明」から半年余り。期待が広がっていますね。

田村、谷川 ありがとうございます。どこでもあたたかく迎えていただいて。

田村 先日、子育て支援のシンポジウムを開いたのですが、ちょっと前までは「長時間労働を見直そう」と言っていたのは日本共産党くらい、それがいまでは世論になっている。いろんなところで「政治の流れの変化」を感じますね。



参院比例予定候補  
谷川 智行 たにがわともゆき  
活動地域は東京、神奈川、千葉、山梨。  
医師。香川医科大学卒。35歳。



いつも、明るく、元気—  
国政と東京むすぶ4人の  
[一生懸命 座談会]

### 暮らしや平和まもる活動でも、 参院選・地方選勝利でも “いまががんばり時”



参院議員・党政策委員長  
小池 晃 こいけあきら  
比例選出。参院厚生労働委員。党参院幹事長。  
医師。東北大卒。46歳。

谷川 そう。街頭で演説しても、「お年よりいじめの政治」とか、「子どもや若者の将来」とか具体的に話しをはじめると、歩いている人の視線がさつと変わる。関心の高さを感じます。

小池 田村さんの「本の読み聞かせ」や「合唱」、谷川さんのクラリネットも話題になっているよね。谷川さんは空手は黒帯とか。

人 ぐらや生きざまが  
共感をよんでるんだよね

日本共産党に  
入ったきっかけは

笠井 人がらや生きざまが共感をよんでいるんだよね。日本共産党に入ったきっかけは。

田村 学生時代に学費値上げ反対や核兵器廃絶の運動で日本共産党の姿にふれて、「理想を実現する道があるんだ」と思って。それがわかればもう黙っていられない性分です。

谷川 「人の役に立ちたい」、「やさしい医者」になろうと勉強してきたんですが、それだけでは患者さんを救えないと感じて。その時に出会ったのが日本共産党で、「社会は変わるんだ」、「変えることができるんだ」とわかったんです。

小池 田村さんは青年運動の時代からテレビ出演が話題になったり、秘書としても様々な問題に通じた「即戦力」。谷川さんは、最近の国会では医療・福祉が大きなテーマになっているから、現場を肌身でつかんでいる人が出てくる意義は大きいよ。

「二大政党づくり」  
おしかえす上でも大事な選挙  
都 民の中にも  
どんどん入って

笠井 参院選まであと1年。いっせい地方選も目前。政治の進路にともつても、「二大政党づくり」をおしかえす上でも大事な選挙だね。改憲手続き法案でも、教育基本法改悪でも「民主党の『対案』は与党と変わらない」と、国会に来た人が驚くほど。



衆院議員・党国際局次長  
笠井 亮 かさいあきら  
比例東京選出。衆院外務委員、憲法調査特別委員。  
東大卒。53歳。

小池 テレビ討論でも「共産党が入らないと議論にならない」、「おもしろくない」という声が出ています。秋の国会を展望したたかいかいでも、選挙でも、「いまががんばり時」。都民の中にもどんどん入って全力をつくしましょう。

笠井、田村、谷川 がんばりましょ。

# 医療改悪追及の先頭に 生命と健康守って大奮闘

小池晃 参院議員

小池議員は、障害者の負担軽減などの緊急要求の提案や、介護保険見直しに向けた懇談、テレビ討論会など党政策委員長として奮闘。全国で二十万の署名が広がった医療改悪法案の追及では、参院厚労委員会で徹底して論戦、医療を守る先頭に立ちました。



参院厚労委員会で質問する小池議員(6月13日)



質問は傍聴席いっぱいの人たちが見守りました。

## 都立小児病院は地域の宝



都立病院の統廃合に反対する住民や医療関係者と懇談(7月27日)するなど、地域でも運動と結んで頑張っています。



「医療・保健・介護・福祉関係者のつどい」で声援にこたえる、小池議員(左)と、田村智子さん、谷川智行さん(7月12日)。

## 各地の集いで 小池議員 笠井議員



港区の党と後援会の決起集会であいさつする笠井議員(7月27日)。

国会議員団東京事務所の生活法律相談(無料)  
毎月第2・4土曜 午後2時～ 事前に電話でご予約下さい。



衆院教育基本法特別委で質問する笠井議員(6月8日)。通常国会での質問・討論などは、本会議と、予算、外務、憲法特、拉致特、行革特、教基法特の各委員会で47回を数え、会期中、土、日を除くとほぼ2日に1回の割合となりました。

衆院憲法調査特別委員  
として、憲法をめぐる攻防  
の最前線で奮闘しています。  
会期末、自民、公明の  
与党と民主党はそれぞれ改  
憲手続き法案を提出、審議  
が始まりました。笠井議員  
は本会議、委員会、法案  
は改憲に直結するものと批  
判、廃案こそ国民の願いと  
強く主張しました。



教育基本法改悪や改憲手続き法に反対する国会前での座り込みを激励する笠井議員。通常国会では多様な国会行動が活発に展開されました。



原子力空母の横須賀配備やめよ——「7・9首都圏大集会in横須賀」で志位委員長らとパレード。



TBS「みのもんたのサタデーずばッと」で各党代表と討論する笠井議員(7月15日、TBSの放送から)。他に、NHK「日曜討論」(3月26日、5月28日)、テレビ朝日「たけしのTVタックル」(5月22日)に出演。

# 憲法、教育、暮らしと平和 国民の声と願いとどけ国会論戦

笠井亮 衆院議員

改憲手続き法案は  
廃案に

教育基本法改悪阻止へ  
東京の実態示し追及  
教基法特別委員会で改  
悪阻止の先頭に立ち論戦。  
「学力テスト」について  
全国に先駆けて実施してい  
る東京での深刻な例を示し  
質問。文科相に学校ごとに  
順位づけして結果を公表す  
ることは「慎重であるべき」  
と答弁させました。  
また、東京での「日の

丸・君が代」の強制につい  
て政府の認識をただし、教  
基法が改定されれば東京の  
事態が全国に広がる懸念が  
あると追及しました。  
在日米軍再編反対、  
「横田空域」は返還を  
外務委員会で米軍再編  
問題を徹底して取り上げ  
ました。「再編」の名によ  
る基地の強化・恒久化と、

税金を3兆円も使う計画  
に批判が広がっています。  
こうした声をつきつけ追  
及、日米合意の撤回を求  
めました。  
また、米軍が航空管制  
する「横田空域」につい  
て、戦後60年たつて首都  
上空を米軍に占領されて  
いることの異常さを指摘、  
直ちに全面返還を要求  
しました。



秋葉原の電気街を訪問調査(3月17日)。

東  
京  
駆けめくって  
笠井議員  
中古家電販売問題



障害者団体などと学習交流会(4月17日)。応益負担撤回などを求め奮闘。

障害者自立支援法  
利用者負担軽減を



駅や踏切の改善などで調査や要望(東武、京王、JR、メトロ、都営など)。

安全・便利な鉄道へ



八王子城跡の滝枯れ問題で文化庁に要請(6月5日)。

圏央道工事で超党派  
の八王子市議と要請